

学 習 指 導 案

岩手県立盛岡工業高等学校
機 械 科 関 向 栄 治

- 1 日時・場所 平成 27 年 10 月 20 日（火） 6 校時 機械科 2 年教室
- 2 学 級 機械科 2 年 男子 40 名 計 40 名
- 3 使用教科書 原動機（実教出版）
- 4 単 元 第 4 章 自動車 第 1 節自動車の発達と社会
- 5 単元について

（1）教材観

自動車が持つ利便性と自動車の普及における社会問題や環境への影響などを考える。また、自動車に関する基本的な法規の目的、安全技術と環境対策について理解し倫理観を養う。

（2）生徒観

クラスの中での学力差はあるものの、わからないことは聞きながら授業に一生懸命に取り組むクラスである。

（3）指導観

原動機という科目を苦手と感じる生徒も多いが自動車に関しては興味を持つ生徒も多くいるので構造のみではなく、環境へ及ぼす影響などについても考え倫理観について考える。

6 単元の指導計画

- （1） 自動車の誕生と発達 2 時間
- （2） 自動車と社会 3 時間（本時 3 時間中 3 時間目）

7 本時の目標

- （1） 目標 自動車の社会問題や環境への配慮を考え、廃車のリサイクルについて理解する。
- （2） 資料 プリント
- （3） 指導計画

段階	学習内容	学習活動	指導上の留意点	評価の観点と評価方法
導入 5 分	<ul style="list-style-type: none"> ・前時の復習に取り組ませる。 ・本時の目標確認、倫理について説明する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ノート、教科書で自動車社会における問題の確認をする。 ・プリントで目標の確認し、倫理という言葉の意味を知る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒に対して発問する。 ・目標確認と本時の授業の内容の説明を行う。 	【関心・意欲・態度】 発問に対しての発言
展開 40 分	<ul style="list-style-type: none"> ・自動車が年間で処理されている台数を確認する。 ・廃車のリサイクル方法について説明する。 ・車のリサイクル率を説明する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・プリント記入していく。 ・プリントで廃車のリサイクルの流れを確認する。 ・プリントを見ながら確認、記入する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・プリントの記入状況の確認を行う。 ・プリントを見ながら廃車のリサイクルの流れを説明する。 	【関心・意欲・態度】 プリントの記入状況と観察

	<ul style="list-style-type: none"> ・プリントの曖昧事例について説明する。 ・グループ編成を行う。 ・個人で線引きを行わせる。 ・グループで話し合い線引きを行う。 ・各グループの線引きを発表する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・事例を聞きながら考える。 ・グループを作る。 ・個人で線引きに取り組む。 ・他者の意見を聞きながら、グループとしての線引きに取り組む。 ・黒板に各班の結果を書く。 	<ul style="list-style-type: none"> ・事例のイメージを持てるようにする。 ・グループはあらかじめ決めておく。 ・個人の取り組み状況の確認を行う。 ・グループで話し合わせる。グループでの話し合いの状況を確認する。 ・書き方について説明する。 	<p>【思考・判断・表現】 プリントの取り組み状況</p> <p>【関心・意欲・態度】 グループワークで関わり方</p>
まとめ 5分	<ul style="list-style-type: none"> ・自動車が引き起こす社会問題について説明する。 ・感想を記入する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自動車が引き起こす社会問題を考える。 ・感想を記入する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業を通じて考えたことや感じたことなどを記入するように指示する。 	